

みさと 社協だより

「社協」は、(社会福祉)協会の略称です

2022. 12月

No.133

令和4年12月15日発行
年4回(2・6・9・12月)

ホームページ <https://www.misato-syakyo.or.jp/> (Facebook・ブログ・Twitter もご覧ください)

「社協だより」は、
社協会費と共同募金配分金で作られています

第32回
三郷市

ふれあい広場

たくさんのご来場ありがとうございました



ボラ太郎© MVC

▲「NPO法人コンパスの会」によるステージ発表「エビカニクス」。

『ふれあい広場』事業は
障がいについて理解を深めることを
目的に、障がい者団体と社協が
協働で開催したイベントです。
詳しくはP.4をご覧ください。



▲「NPO法人結 生活介護事業所 光座」ブース

主な記事

- 赤い羽根共同募金運動..... 2
- 第4次三郷市地域福祉活動計画(案)の
意見公募..... 3
- 社協事業のご報告..... 4・5
- 「③だんの②らしの①あわせ」について
学ぶ福祉教育..... 8

編集・発行

社会福祉法人 三郷市社会福祉協議会

〒341-0041 埼玉県三郷市花和田638-1 三郷市健康福祉会館5階

☎ 048(953)4191 FAX 048(953)4192

E-mail: info@misato-syakyo.or.jp

赤い羽根共同募金運動

今年も10月1日から、「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。職場の中で募金活動（職域募金）に取り組んでいただいている法人様・事業所様、ありがとうございます。また、社協の窓口をはじめ、市内100か所以上の店舗・医療機関・金融機関などの窓口には、募金箱の設置をご協力いただいております。さらに、10月8日④に4年ぶりの開催となりました『三郷市ふれあい広場』でも募金活動を行い、多くのかたに募金いただきました。

赤い羽根共同募金は、募金をしてくださった地域の福祉活動に役立てられるほか、一部は災害の被害にあった地域の支援に充てられます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮に陥った方々を支援する活動を行っています。



▲三郷市ふれあい広場での募金活動

お近くで募金箱を見かけましたら、ご協力よろしくお願いします。



問い合わせ

埼玉県共同募金会三郷市支会（社会福祉協議会内）
☎ 048 (953) 4191

一定額以上の募金をされたかたへ

「僕のヒーローアカデミア」の ファイルを差し上げます！

赤い羽根がトレードマークの募金運動ですが、若い世代を含め、多くのかたに赤い羽根共同募金への興味を持っていただくため、様々なキャラクターとの【コラボ募金】を展開しています。

例年実施している『初音ミク』などの啓発グッズの他、今年度は『僕のヒーローアカデミア』のクリアファイルを募金のお礼にお渡しします。

三郷市社会福祉協議会窓口にて、300円以上の募金をしていただいたかたが対象となります（先着順 1月26日⑧まで）。

【コラボ募金】の取り組みの内容は、社協のTwitterやInstagramでご案内しています。



©堀越耕平／集英社・僕のヒーローアカデミア製作委員会

▲僕のヒーローアカデミア×赤い羽根共同募金
オリジナルクリアファイル

災害義援金の募集を行っています

共同募金会では、被災された方々を支援するために、災害義援金の募集を行っています。

現在、受付をしている義援金は一覧の通りです。被災地への支援につながる第一歩です。ご協力をお願いします。

災害	義援金名称	募集共同募金会	受付期限
9月台風	令和4年台風第15号 災害静岡県義援金	静岡県共同募金会	令和4年12月28日
8月大雨	令和4年8月3日からの 大雨災害義援金	中央共同募金会	令和4年12月28日
	令和4年8月山形県 大雨災害義援金	山形県共同募金会	令和4年12月28日
	令和4年8月新潟県 大雨災害義援金	新潟県共同募金会	令和5年3月31日
	石川県8月大雨災害 義援金	石川県共同募金会	令和4年12月28日
	令和4年8月大雨災害 青森県義援金	青森県共同募金会	令和4年12月28日

問い合わせ 法人運営係

災害義援金のご報告

『令和4年8月3日からの 大雨災害義援金』

- ・新和5丁目町会
- ・三郷市アウトドア&防災フェスタ
- ・第32回三郷市ふれあい広場
- ・匿名（1名）

（順不同・敬称略）

ご協力ありがとうございます。

第4次三郷市地域福祉活動計画(案)の意見公募

社協では、誰もが住みよい福祉のまちづくりを推進することを目的とした「地域福祉活動計画」を策定しています。このたび、令和5年4月から始まる5か年計画の「第4次三郷市地域福祉活動計画(案)」を策定しました。皆さまからのご意見をお寄せください。

公表期間

令和4年12月26日㊟～令和5年1月31日㊟

公表場所

社協窓口、各老人福祉センター、老人憩いの家やすらぎ荘、市政情報コーナー、文化会館、鷹野文化センター、各地区文化センター、コミュニティセンター、瑞沼市民センター、ららほっとみさと、世代交流館ふれあいパーク、ピアラシティ交流センター、三郷中央におどりプラザ、社協ホームページ

報告

地域福祉活動計画策定に係る市民懇談会の開催

9月23日㊟・10月1日㊟の2日間、「第4次三郷市地域福祉計画」を策定する三郷市と共催で、市民の皆さまから意見をいただくことを目的とした市民懇談会を開催しました。

参加者からは、普段の生活で感じている福祉課題やその解決案など、貴重な意見を多くいただくことができました。

この市民懇談会で出された意見を反映させ、「第4次三郷市地域福祉活動計画」の策定を進めています。

問い合わせ 法人運営係



▲参加者がグループで話しさまざまな意見が出されました

意見の提出方法

令和5年1月31日㊟までに応募用紙（公表場所に備え付け、社協ホームページでもダウンロード可）に記入し、社協まで郵送（消印有効）、ファックス、またはメールにてご提出ください。

※いただいたご意見について、個々の回答はしませんが、社協ホームページに回答を集約して掲載します。

問い合わせ 法人運営係



◀社協ホームページ
（三郷市地域福祉活動計画）

第4次三郷市地域福祉活動計画(案) 体系図

基本理念

基本の目標

施策の方向

みんなでやっさえあいともにつくろう地域の輪

1. すべての市民が活動に参加できるしくみづくり

(1) 福祉に対する理解の推進

(2) ボランティア・市民活動支援の推進

2. 支えあいと助けあいのしくみづくり

(1) 住民同士がつながり安心して過ごせる場の充実

(2) 孤立を防ぐための体制づくり

3. 誰もが安心して自分らしく暮らせるしくみづくり

(1) 自分らしい生活を守るためのしくみづくり

(2) 誰でも相談できるしくみづくり

社協事業のご報告



▲「三郷市手話サークルさくら草」「三郷市聴覚障害者協会」によるステージ発表



▲ふれあい広場 会場

第32回 三郷市 ふれあい広場 を開催

10月8日㊥、新型コロナウイルス感染症の影響により、4年ぶりに早稲田公園で『三郷市ふれあい広場』を開催いたしました。当日は爽やかな秋晴れとなり、多くのかたにご来場をいただきました。

開催日を迎えるにあたり、障がい者団体など21団体で構成する実行委員会が中心となり、半年前から準備を行ってきました。

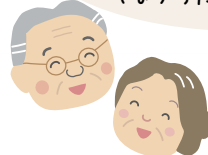
各団体のブースでは模擬店やバザー、作品の展示などを、ステージ発表では各障がい者団体の紹介を行いました。来場者からは、「パンの販売やバザーなど、さまざまな団体の企画が楽しかった」などの声をいただきました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

問い合わせ 福祉推進係

障がい者団体さんの声

コロナ禍でふれあい広場が中止となり、人々とふれあう機会がなかったので、4年ぶりに開催できてよかった。



こんなにたくさんのかたが来てくれると思わなかった。予想していたよりも大盛況でした。

コロナ禍でいろいろなイベントが中止となった。今回ふれあい広場にみんなで参加できてよかった。



▲「社会福祉法人緑の風福祉会」によるステージ発表



▲「NPO法人コンパスの会」ブース

第38回ふれあい作品展を開催

10月7日(金)・8日(土)の2日間、文化会館展示室にて、高齢者や障がい者の制作意欲の向上と社会参加を目的とした「ふれあい作品展」を開催しました。今年度は、書・編み物・絵画・貼り絵などの作品143点が出品され、延べ324人のかたにお越しいただきました。

来場者からは、「細かいところまで、よく描かれている」「身近な材料を使って工夫されている」などの声があがっていました。

問い合わせ 福祉推進係



▲心を込めて制作された作品1つひとつをじっくり鑑賞されていました

結婚50周年をお祝い 第41回三郷市合同金婚式を開催

9月28日(水)、三郷市と共催で、第41回三郷市合同金婚式を鷹野文化センターホールで開催しました。昭和47年にご結婚され、今年、結婚50周年を迎えられた228組のうち、55組のご夫妻が出席されました。

新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで式典を開催しました。主催者と出席されたご夫妻で、集合記念写真を撮影後、木津市長と山崎社協会長からお祝いのメッセージをお贈りしました。

また、式典を欠席されたご夫妻には記念品をお届けしました。



問い合わせ 福祉推進係



▲結婚50周年をお祝いする記念品を贈呈しました
※撮影のため、一時的にマスクを外しています

権利擁護センター 市民後見人養成研修を開催 (三郷市委託事業)

権利擁護センターでは、市民後見人養成研修を行いました。

市民後見人は、認知症や障がいなどにより判断能力が不十分なかたを同じ地域に住む市民の目線で支援していく役割があります。この養成研修を通して必要な知識を学んでいただき、地域の中で権利擁護の担い手として活躍することが期待されています。

この研修は今年度が第3期目となりました。3日間の基礎編・7日間の実践編・2日間のあんしんサポートねっと事業の同行実習があり、第3期は13名のかたがすべてのカリキュラムを修了しました。

修了した受講生のかたの中で希望されるかたは、今後あんしんサポートねっと生活支援員として1年間の活動を行います。



▲講義は、会場とオンライン両方で実施しました
皆さん、熱心に講義を受講されていました

問い合わせ 生活支援係

社協からのお知らせ

☎ 048 (953) 4191
FAX 048 (953) 4192

心配ごと相談所のご案内

～相談日時の予約ができるようになりました～

心配ごと相談所では、生活上の困りごとや家庭内の悩みごとなどを受け付けています。このたび、事前に相談日時の予約ができるようになりました。

いままでは前のかたの相談が終わるのをお待ちいただくようなこともありましたが、予約制を導入したことで、確実にご相談を受けることができるようになりました。

日時 毎週月・金曜日（祝日・年末年始は除く）
午後1時～3時30分

相談時間は下記①～③の各45分間

- ①午後1時から1時45分まで
 - ②午後1時50分から2時35分まで
 - ③午後2時40分から3時25分まで
- ※予約優先

場所 健康福祉会館5階相談室
※相談は来所でも電話でもお受けします。

費用 無料

申し込み 窓口または電話で相談日時を予約してください（受付日時 平日午前8時30分～午後5時15分）。
※予約がないかたはお待ちいただく場合がございます。

問い合わせ 生活支援係

第2回ボランティア講座

～音訳ボランティア養成講座～ 【全6回】

音訳とは、「視覚」からの情報を得ることが困難な方々のために文字や写真などの情報を音声化することです。

この講座では、音訳ボランティアの役割を理解し、発声・発音や広報紙の読みかたなどの基礎を学びます。音訳ボランティアに興味あるかた、是非ご参加ください。

日時 令和5年1月20日金・27日金、2月3日金・10日金・17日金・24日金

各回 午後1時30分～3時30分（受付は午後1時10分から）

場所 三郷中央におどりプラザ3階 会議室A

参加費 500円

- 対象**
- ①音訳ボランティアに関心があるかた
 - ②全6回受講できるかた
 - ③パソコン操作に抵抗がないかた
 - ④受講後、音訳ボランティア活動ができるかた

募集 15人（抽選）

講師 永野 陽子 氏

持ち物 参加費（初回のみ）・筆記用具

申し込み 令和4年12月19日㊤から令和5年1月10日㊤までに、電話、ファックスまたはメール（mvc@misato-syakyo.or.jp）

問い合わせ 福祉推進係



『希望の郷交流センター』

～三郷市社会福祉協議会が 指定管理者に決定～

9月の三郷市議会において、三郷市社会福祉協議会が『希望の郷交流センター』の指定管理者に決定し、市と協議しながら開館に向けた準備をすすめています。

彦成三丁目に建設中の『希望の郷交流センター』は、地域の多世代交流を推進する施設として設計され、高齢者専用の温浴設備や北児童館を有する施設になります。

次号の社協だより（令和5年2月号）で、施設の特集記事を予定しています。



▲工事中の希望の郷交流センター

問い合わせ 施設課

老人福祉センターからの お知らせ

彦沢老人福祉センター 彦沢まつり作品展を開催

10月31日(日)から4日間、彦沢老人福祉センターで活動中の編み物サークル及び生け花サークルメンバーの作品、また、書や絵画、川柳などの個人作品合計63点をロビーに展示しました。

期間中、来館された皆さんは「毎年楽しみにしています」「すばらしい出来栄だね」などとお話されながら、足を止めて一つひとつの作品を熱心に鑑賞されていました。

民謡やカラオケなどのステージ部門は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中止いたしました。

再び賑やかな彦沢まつりが開催できるようになるまで、しっかりと感染症対策に取り組んでまいります。



▲作品をじっくりと鑑賞されていました

戸ヶ崎老人福祉センター 非常勤職員の募集

明るく楽しく賑やかに♪がモットーの職場で一緒に働きませんか？

昼間のみの勤務で、日曜日が定休日の働きやすい職場です。

詳しくは施設までお問い合わせください。

- 職 種**
- ① 老人福祉センター 看護師
 - ② デイサービスセンター 介助員
 - ③ デイサービスセンター 運転手

勤務場所 戸ヶ崎老人福祉センター・デイサービスセンター (戸ヶ崎 3-530-2)

問い合わせ 戸ヶ崎老人福祉センター・デイサービスセンター ☎048 (956) 8000

▼利用者は毎朝送迎車で施設へ向かいます



▲職員、利用者全員で体を動かします

ありがとうございます 寄付のご紹介

(令和4年9月1日～11月30日受付分)

皆さまから寄せられた寄付金や物品は、地域福祉の充実に役立たせていただきます。

社協への寄付に関する相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

申し込み・問い合わせ
総務経理係

寄付者名	寄付金額・物品
株式会社三基	15,000円
米澤 弘子	寄付金あり
菊地 和春	寄付金あり
匿名(5件)	34,800円
株式会社ダイナム	食品他一式
匿名(1件)	玄米30kg

(順不同・敬称略)

老いじたく ひとくちメモ

エンディングノートを知っていますか？

エンディングノートは、自分にもしものことがあったとき治療や葬儀などをどのようにしてほしいかなど、元気なうちに記録しておくことで、駆け付けた家族などに大切なことを伝えられるようにしておくものです。

市販もされていますが、社協では「緊急対応ノート」「私の遺言ノート」の2種類を作成し、お配りしています。使い分けや記入の方法など、ご興味のあるかたはお問い合わせください。

相談・問い合わせ 生活支援係

おめでとう ございます

令和4年度
埼玉県共同募金会
会長表彰

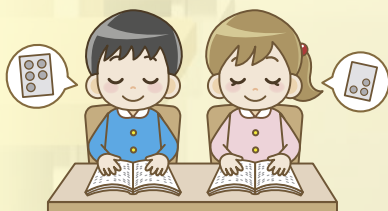
谷口 昭作
(敬称略)



▲点字つきの絵本について学ぶ児童



▲点字器で自分の名前を打つ児童



▲視覚障がい者用機器の紹介



ボラ太郎© MVC

視覚障がいに関する授業が行われました！ in彦糸小学校

社協では、児童や生徒の「人を思いやる気持ち」を育むことを目的に福祉教育を推進しています。

10月13日(木)、彦糸小学校4年生のクラスで、点字サークル『ウィズ』のメンバーによる、視覚障がいに関する授業がありました。はじめに、「視覚障がいのあるかたがどのような工夫をして生活しているのか」についてのお話や、日常生活をサポートする視覚障がい者用機器の紹介などがありました。質疑応答の時間では、「料理をするときに気を付けていることは何ですか」など、積極的に質問をする児童の姿が多くみられました。

続いて、点字器を使用し点字を打つ体験をしました。点字を打つ経験が初めての児童が多くいましたが、点字サークル『ウィズ』のメンバーの手助けもあり、真剣に取り組む姿が印象的でした。

授業を終えて、「視覚障がいのあるかたを見かけたら、声をかけるなど自分にできることをしたい」という児童からの声がありました。

福祉教育に関するご相談がありましたら、社協までご連絡ください。

問い合わせ 福祉推進係